



# えんじゅ

春日市立春日小学校  
校長室便り No.12  
令和4年11月2日  
文責：校長 福島

## 地域で子供の命を守る



とてもうれしいお知らせです。

令和4年度福岡県学校安全功労者として、「小倉見守りの会」と「春日小学校おやじの会」の表彰が決定しました。どちらの団体も、10年以上にわたって子供たちの安全のためにご尽力いただいていることが評価されたものです。

「小倉見守りの会」は、毎朝小倉地区の車の通りが多い個所を中心に15名前後のボランティアの方が登校指導をしてくださっています。10年以上前に、テレビで報道された交通事故がきっかけだったそうです。その映像の交通状況が小倉地区ととても似ていて、「子供たちが事故にあったからでは遅い」とボランティアを立ち上げたと聞きました。メンバーの入れ替わりはありませんが、10年以上継続されてある方も多いです。おかげで子供たちは安心して登校しています。私も節目には感謝の気持ちを伝えに小倉の町を歩きますが、人数の多さと子供たちへのていねいな声掛けにはいつも頭が下がります。ありがとうございます。

「春日小学校おやじの会」は、昨年度のキャリア教育に続いての表彰となりました。学校のみならず、地域行事への貢献も含めてコミュニティ・スクールの大きな力となっただいただいています。自転車教室をおやじの会が行うというのはあまり例のない取り組みです。当時の子供たちの自転車の乗り方に課題を感じたおやじたちの熱い思いによって始まったと聞いています。今は自転車教室のみならず、自転車に乗れない上学年を対象とした「自転車乗り方教室」も行っただいただいています。ありがとうございます。

今回表彰される2団体以外にも、子供たちのためにご尽力いただいている方はたくさんいらっしゃいます。感謝の気持ちを伝える方法を今後も多様に検討していきます。

近年、春日小コミュニティはその教育力を評価していただく機会に恵まれています。何よりもうれしいのは「総動員で子供を育てるんだ！」という気持ちが伝わってくることです。その中心にある学校が何をすべきか、校長としてこれからも考え続けます。